

WNI気象文化創造センターの気象文化大賞（助成・表彰事業）について

昨今の気候変動による気象災害による被害の増加と共に、気象を実用的に利用することの重要性が増しつつあります。とりわけアジア・太平洋地域では、今後の発展が期待される国・地域が多く存在すると同時に、気象による大きな被害が多いのも事実です。こうした中、減災、経済的利用、環境問題への対応における気象の実用や実践に関して、従来の発想にとらわれない知恵を、個人、企業、団体を問わず幅広く結集し、広げていくことが重要だと考えています。

同センターでは、こうした気象に関わる実用、実践研究に成果をあげている人々を公平な立場から表彰し、また助成する事業を展開していきます。

「国内研究助成」(助成事業)

気象文化を広めるには、草の根で実践されている気象活動に関して、従来の発想にとらわれない知恵を、個人、企業、団体を問わず幅広く結集し、広げていく必要があります。そこで気象の減災・自助・共助、経済的利用、環境問題などへの対応における実用的な気象研究・活動について、新たなる研究・活動を行おうと計画している、または、これまで革新的な成果をあげた、「個人」および「団体」のこれからの発展を願い「気象文化大賞『国内研究助成』」として表彰し、研究・活動について助成いたします。

「気象文化功労賞」(表彰事業)

長い間にわたって気象の実用・実践的な研究・活動を、地道に、堅実に進めてきた「個人」および「団体」に、さらなる努力を願って「気象文化大賞『気象文化功労賞』」として表彰し、次年度の研究・活動について助成いたします。

「石橋夢大賞」(表彰事業)

気象の実用・実践的な研究に関する「夢」「将来への希望」「斬新なビジネスアイデア」「こんな実践ができればワンダフル」などの意見、提言を「気象文化大賞『石橋夢大賞』」として公募し、「個人」を表彰いたします。

WNI気象文化創造センター「気象文化大賞」募集要項

■ 選定方法

WNI財団事務局にて公募を行います。
その候補の中から選考委員会で選定し、決定します。

■ 研究助成に関する選考基準

1. オリジナリティがあること
テーマの設定、実践プロセス、分析の視点などに他にはない独創性がみられ、今後の展開が期待されること。
2. 実用・実践的であること
これまで十分な実績があり、実施計画では具体的な運用プロセスが検討されていて、その実現性、および研究・活動の成果について期待がもてること。
3. 広く市民生活に役立つこと
助成が研究テーマに関する活動の実現に効果的に作用し、気象の実用・実践的な研究・活動をしている他の「個人」および「団体」への波及効果が期待できること。
4. 広い意味での気象に関わっていること
狭義の「気象」だけではなく、気候変動、地球環境全体と関わるテーマについて研究・活動したものの。
5. アジア・太平洋への波及効果が期待できること
日本国内での気象の実用・実践についての研究・活動であっても、広くアジア・太平洋への波及効果が期待できること。
6. 複数年に亘って当財団の助成を受けている場合は、各年における成果および継続して応募する意義やゴールについて記載されていること。
7. 類似分野が複数応募されている場合は、他の応募と分割して助成金を交付する場合がある。
8. 応募者が当財団以外からの助成を受けているか否かを判定基準に含める。
9. 研究・活動成果の公表有無を判定基準に含める。

■ 助成対象とならないもの

- ・直接の営利活動を目的とするもの
- ・集会の開催、海外出張、機械の購入のみを目的としたもの
- ・単なる趣味、個人的満足を訴求すると判断されるもの

■ 研究・活動成果の著作権・公表について

当財団の助成で書かれた論文などの著作権は、応募した「個人」ないし「団体」に帰属します。ただし、当財団の諸活動の中で、応募内容・成果等については広く活用可能な形で公表いたしますので、ご了承ください。

■ 今回の助成対象者

- 団体については、原則として設立2年以上を経過しており活動実績のあること
- 研究・活動基盤が日本国内にもあり、日本語で応募することがのぞましい

■ 助成金額

国内研究助成（50万円～100万円まで）

気象文化功労賞（助成金額は応募内容を元に選考委員会にて協議の上、決定します）

石橋夢大賞（記念品を贈呈しますが助成金はありません。記念品価格の上限は10万円とします）

■ 助成対象期間

2023年7月1日 から 2024年6月30日 まで

■ 助成先の審査・決定・発表

選考委員会で選考を行い、助成対象者を決定します。結果は各申請者に書面等で通知します。

■ 応募方法

申込書に必要事項を記入・押印の上、添付書類とともに当財団へ送付ください。提出いただいた書類等は返却できませんので、予めご了承ください。

■ 応募締切

2023年4月30日（日）必着

■ 助成申請先および各種資料提出先

* 郵送の場合

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区1-3 幕張テクノガーデンB棟19階

一般財団法人 WNI気象文化創造センター「気象文化大賞」係

* メールの場合

e-mail info@wxbunka.com

■ お問い合わせ

一般財団法人 WNI気象文化創造センター事務局

e-mail info@wxbunka.com

TEL 043-274-3191

■ 選考委員

選考委員長

東京大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻教授 中須賀真一

選考委員

元WMO世界気象機関アジア・太平洋地区部長 戸矢時義

選考委員

空の探検家 第50次南極地域観測隊 元高校教諭 武田康男

選考委員

コンセプトデザイン研究所所長 ビジネス作家 廣川州伸

選考委員

(株)ウェザーニューズ Weather Forecast Center 統括リーダー 内藤邦裕

選考委員

一般財団法人WNI気象文化創造センター 代表理事 宮部二郎

■ 助成金の活用について

- ・当財団と覚書を交わし、それに基づいて研究・活動を実施してください。
- ・必要に応じて、実施状況確認のために、現地視察を行う場合や研究発表会を実施することがありますので、ご協力ください。
- ・助成期間終了後、3ヶ月以内に「研究・活動完了届」「研究・活動成果報告書」「会計報告書」を提出していただきます。必要書類が提出されない場合、助成金を返還していただく場合があります。
- ・「研究・活動成果報告書」が当初のテーマや目的から逸脱している場合、助成金を返還していただく場合があります。

■ 個人情報取扱いについて

- ・応募申請書や研究資料に記載する個人情報は原則として、「研究・調査報告集」や当財団の業務遂行上必要な範囲の利用に限定します。
- ・法令等に定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供することはありません。

■ 応募作品の著作権

絵や写真、文章の著作権は応募されたご本人に帰属します。他者の著作権や肖像権を配慮し、ご自分のオリジナルとして表現してください。ただし「石橋夢大賞」の候補作(数点)および受賞作品は、氏名などの個人情報とともに新聞、雑誌、書籍、インターネットなどで公表いたしますので、ご了承ください。